

LAMP® ダンパーキャッチ DC 型 取付説明書

(DC-90 型、DC-90G 型、DC100 型、DC-100G 型)

このたびは、ダンパーキャッチ DC 型（以下、「本品」といいます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本品は、家具用の木製またはガラス扉を静かに閉じることを目的に設計されたダンパーキャッチです。

目的以外の用途には、用いないでください。

取付作業前に本書をよくお読みの上、正しく取り付けを行ってください。誤った取り付けは、思わぬけがをする恐れがありますので、本書の説明、注意事項をお守りください。

本品の取り付けが終わりましたら、本書をユーザー様にお渡しいただき、ユーザー様がいつでも取り出せるようにしてください。

本品は改良等により予告なく、寸法、仕様が変わることがあります。ご不明な点は、本紙裏面の記載のところに照会ください。

■安全にお使いいただくために

△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。⊙記号はしてはいけない(禁止行為)であることを告げるものです。

①記号は、必ず従っていただく内容(強制、指示)があることを告げるものです。

⚠警告 この注意事項を守らないと、思わぬケガ、周辺の家財に損害を与えることがあります。

- ⊙ 本製品は室内専用です。水のかかる場所には使用しないでください。
- ⊙ 高温、高湿の環境条件では使用できません。(使用温度 0° ~ 40°C、湿度 90%以下)
- ⊙ キャビネット用以外の用途には使用しないでください。
- ⊙ 本製品は、扉の煽り抑制目的の製品ではありません。日常的に煽る締め方は製品の破損、けがや事故の原因となります。
- ① 引き渡し前に組み立て、施工管理者が必ず点検を行い、不具合がある場合は、補修を行ってください。
- ① キャッチ機構の無いヒンジと組み合わせてください。

■製品仕様

品番	最大扉幅	最大扉高さ	適応ガラス厚	最大扉質量
DC-90	450	600	—	4kg
DC-90G	450	600	5	4kg
DC-100	600	800	—	7kg
DC-100G	600	800	5	7kg

注意

- ・左記以外のサイズで製作する場合は、弊社営業担当者までお問い合わせください。
- ・基本的に天板の下に 1ヶ使用しますが、ヒンジ、扉の強度が低く扉を閉じた時に地板側の扉の先端がキャビネット木口に先に接触してしまう場合は、地板に 1ヶ追加し、2ヶ使用をお勧めします。

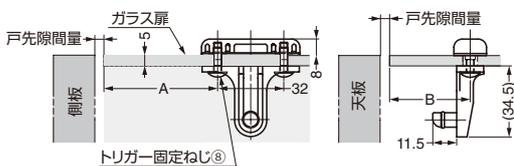
■構成部品（本体は、DC-90 型、DC90G 型を示します。）

品番	本体①	トリガー②	トリガー位置決め治具③	本体固定ねじ④ 十字穴付きトラス タッピンねじ 4×30 ※	トリガー固定ねじ⑤ 十字穴付きトラス タッピンねじ 4×16	フェイスプレート⑥	スペーサー⑦	トリガー固定ねじ⑧ 十字穴付きトラス 小ねじ M4×12
DC-90	1	1	1	2	2	—	—	—
DC-90G	1	1	1	2	—	1	1	2
DC-100	1	1	1	2	2	—	—	—
DC-100G	1	1	1	2	—	1	1	2

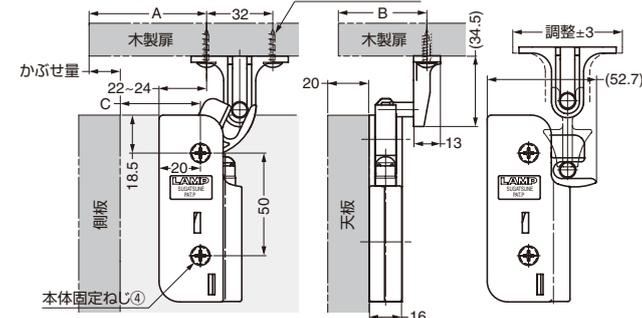
※本体固定ねじ④は木製天板厚 20mm 用です。

DC-90 型 納まり寸法

インセット扉（ガラス）の場合



かぶせ扉（木製）の場合

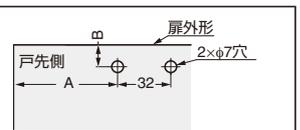


取付位置	A	B
インセット扉	C - 戸先隙間量 + 3	28 - 戸先隙間量
かぶせ扉	C + かぶせ量 + 3	かぶせ量 + 28

C は 100 ~ 200 にしてください。

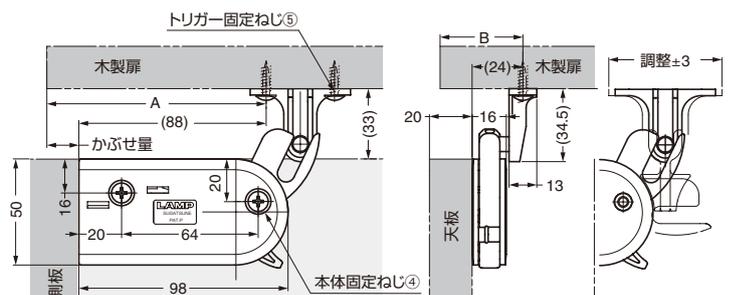
■ガラス穴加工図

(DC90-G、DC-100G の場合
右図の穴加工を行います。)



DC-100 型 納まり寸法

かぶせ扉（木製）の場合（インセット扉の場合は、左上図を参照ください。）



ガラス加工寸法	A	B
インセット扉	88 - 戸先隙間量	24 - 戸先隙間量
かぶせ扉	88 + かぶせ量	かぶせ量 + 24

取付手順

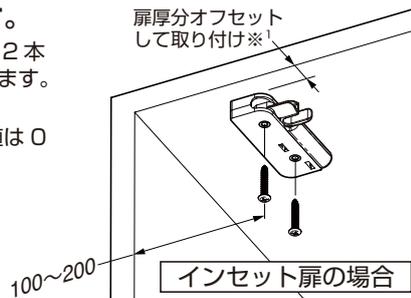
DC-90型、DC-90G型 (図は右吊りです。左吊りは左右対称となります。)

DC-100型、DC-100G型 (図は右吊りです。左吊りは左右対称となります。)

1. 本体を取り付けます。

本体①を本体固定ねじ⑤ 2本でキャビネットに固定します。

※¹ かぶせ扉の場合、寸法値は0です。



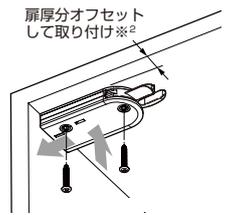
インセット扉の場合

1. 本体を取り付けます。

本体①を本体固定ねじ⑤ 2本でキャビネットに固定します。

※² かぶせ扉の場合、寸法値は0です。

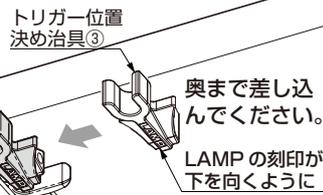
本体①を天板と側板に押し付けます。



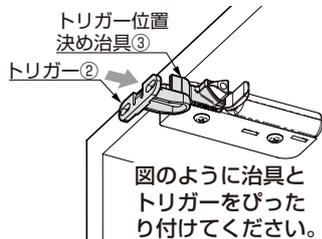
インセット扉の場合

2. トリガーの取り付け準備。

1. トリガー位置決め治具③を本体①に取り付けてください。



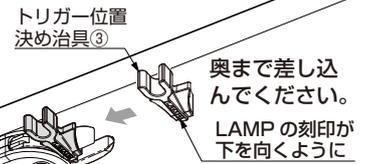
2. トリガー位置決め治具③にトリガー②を差し込んでください。



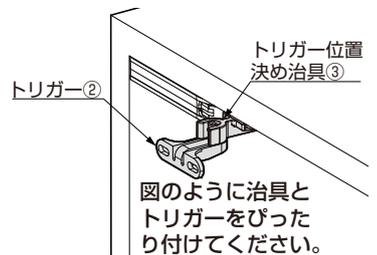
図のように治具とトリガーをぴったり付けてください。

2. トリガーの取り付け準備。

1. トリガー位置決め治具③を本体①に取り付けてください。



2. トリガー位置決め治具③にトリガー②を差し込んでください。



図のように治具とトリガーをぴったり付けてください。

3. トリガーを扉に取り付けます。

トリガー②の扉への取付位置を確認してください。

(1) 扉を静かに閉じて、トリガー位置決め治具に付けたトリガーへ扉を当ててください。



(2) トリガーを手で押さえながら、扉を開き(本体①からトリガー②を引き抜き)、片側の取付穴の中心に、印を付けてください。



※両面粘着テープ等で仮止めすると作業効率が上がります。ただし、位置の微調整のための罫書きが終わったら、はがしてください。

4. トリガーを取り付けて、最適位置に調整します。

トリガー②の片側だけをトリガー固定ねじ⑤で取り付けてください。(左右、上下調整後に最適位置を確認後、トリガーのもう片方をトリガー固定ねじ⑤で固定してください。)

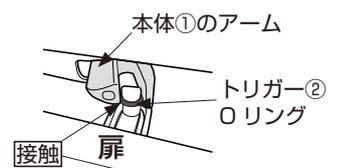


トリガー固定ねじ

本体①とトリガー②の最適位置を決めるため、トリガー位置決め治具③を外してください。



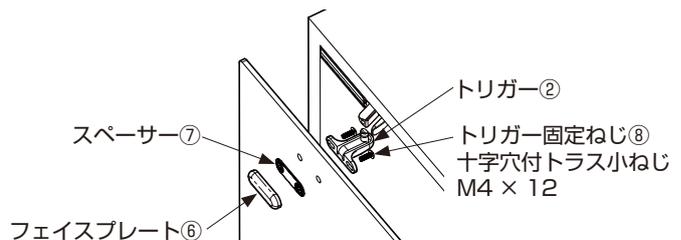
左右方向の最適位置
本体①のアームとトリガー② Oリングがにかすかに接触する程度の位置にトリガーを調整します。



上下方向の最適位置
本体①のアームとトリガー②の Oリングが下側で接触する程度の位置にトリガーを調整します。

5. ガラス扉の時 (イラストは DC-100G 型を示します。)

あらかじめ穴加工を施したガラス扉へ、右図のようにトリガー②を取り付けてください。4. トリガーを取り付けて、最適位置に調整します。を参考にトリガーを調整してください。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03 (3864) 1122**
受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875
E-mail: support@sugatsune.co.jp
東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
http://www.sugatsune.co.jp/